

補助金評価シート

| | | | | | | | |
|-----------------------|--|--|---|------|-----------|-----------------|------------|
| 区分 | 重点 <input type="checkbox"/> 重点以外 <input checked="" type="checkbox"/> | 補助根拠 | 法令補助 <input type="checkbox"/> その他補助 <input checked="" type="checkbox"/> | 開始時期 | 平成26年4月1日 | 終期 | 平成29年3月31日 |
| 補助事業名 [下段に制度概要を記載] | | 文化財保護調査事業費補助金 市民共有の財産である貴重な文化財を保護するため、文化財保護法・新潟県文化財保護条例・新潟市文化財保護条例によって指定された文化財の所有者・管理者等に対して、文化財の保護に必要な事業へ補助を行う。 | | | | | |
| 款・項・目 | | 総務費 ・ 総務管理費 ・ 文化振興費 | | | | | |
| 所属等 | | 文化スポーツ部 歴史文化課 企画・文化財担当 | | | | 電話 025-226-2575 | |

| 年 度 | | 26年度（1年目） | 27年度（2年目） | 28年度（3年目） |
|---------------|--|---|--|--|
| 予算額等の推移 | 予算(千円) | 150 | 150 | 230 |
| | 決算(千円) | 0 | 129 | 230 |
| 補助率 | | | 1/2 | 1/2 |
| 目 標 | | 事業の実施によって、出来るだけ多くの指定文化財を実施前より良好な状態で保護できるよう努める。 <目標が数値でない場合の評価方法> 個々の事業の成果において、当該指定文化財の保護状態を確認することにより評価する。 | | |
| 目標に対する達成度（指標） | 達成率100%以上 | | 100.0% 1件 | 100.0% 2件 |
| | 達成率 80%以上 | | | |
| | 達成率 50%以上 | | | |
| | 達成率 50%未満 | | | |
| | 目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づき達成度について記入してください | | ①市指定文化財「行人塚の大櫨」について、枝処理とともに適正な選定を行い、良好な状態となったことが確認された。 | ①市指定文化財「スタジイ」の虫害防除作業を行い、良好な状態となったことが確認された。 ②市指定文化財「大櫨」の腐食保護作業を行い、良好な状態となったことが確認された。 |
| 補助事業者による情報の公表 | | 看板・その他 | | |

| | | | | | |
|---|--|---|---|-----------------------------|---|
| 評価欄 | チェック | a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか | ○ | e. 指標の推移が維持・向上しているか | ○ |
| | | b. 補助率は1/2以内か | ○ | f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか | ○ |
| | | c. 補助額が5万円以上になっているか | ○ | g. 目標は数値化されているか | × |
| | | d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか) | ○ | h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か | ○ |
| | ×になった項目に対する今後の取組 | <a～fにおける取組> <g～hにおける取組> 指定文化財のより良好な状態での保護という目標を数値化することは困難なため、個々の事業の成果において、当該指定文化財の保護状態を確認することにより評価する。 | | | |
| 目標未達成の原因分析 | <期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> ① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） <input checked="" type="checkbox"/> ② 継続 <input type="checkbox"/> ③ 廃止 <input type="checkbox"/> | | | | |
| ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 市内には国指定19件、県指定39件、市指定260件（H28.3.31現在）の文化財があり、これら文化財を保護するために、今後も補助金交付が必要な事業が発生すると予測されるため。 | | | | | |